



宮川堤 さくら通信

発行

国土交通省 中部地方整備局
三重河川国道事務所
第1号 平成25年12月発行

はじめに

- 三重河川国道事務所では、流域の安全・安心な暮らしの確保のため、宮川堤の改修を行なってきました。この度、堤防補強を実施することにより、多くの桜の伐採等が必要になりました。
- しかし、宮川堤は三重県の指定名勝であり、突き出し堤や境楠などの歴史的資源もあるなど、流域の皆様の愛着ある場所となっています。そのため、市民や有識者の方々と宮川桜堤の今後のあり方を考えています。
- そこで、こうした取組について皆様にお知らせするため、この通信をお届けすることとしました。

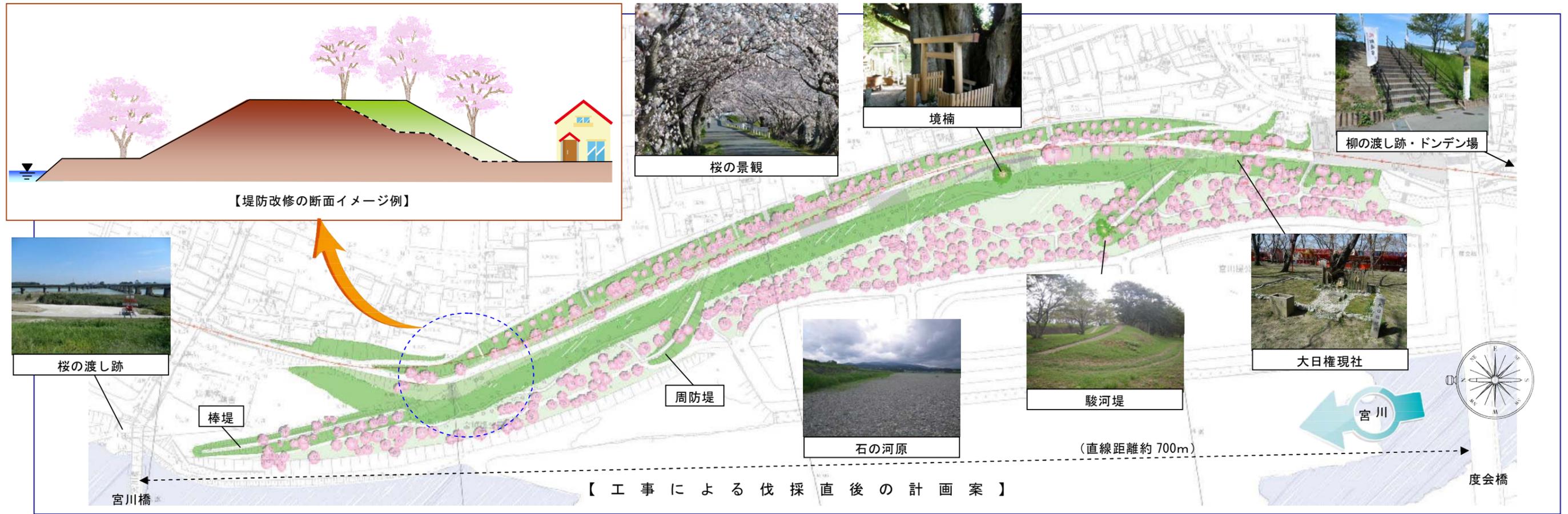
【今号の内容】

1. 宮川堤改修のあらまし
2. 改修にあたっての住民の皆様の声（アンケート）
3. 地元等との協議の状況



1. 宮川堤改修のあらまし

- ◆宮川流域は、大雨による大きな被害が出たことが幾度もあり、堤防整備や掘削等の治水事業を進めてきました。
- ◆平成16年9月の洪水（観測開始以来最大）で中島・大倉地区に大きな被害があり、床上事業を実施しましたが、堤防幅が狭い、洪水時に漏水の可能性があるなど、まだ堤防強化の余地があります。
- ◆一方、宮川堤には約800本の桜があり、三重県の名勝や「さくら名所100選」（公財）日本さくらの会）になっている桜の名所です。
- ◆さらには、突き出し堤、境楠大明神や大日権現社、伊勢神宮に関連した渡し場や貯木池跡があるなど、文化・歴史的資源が数多くあります。
- ◆そこで、治水安全性を高めつつ、桜の伐採量をできるだけ減らし、かつ歴史的資源を保全できるよう、改修による補強部分の形状（法線）や傾き（勾配）を検討しました。
- ◆改修計画の概要については次ページの図をご参照ください。



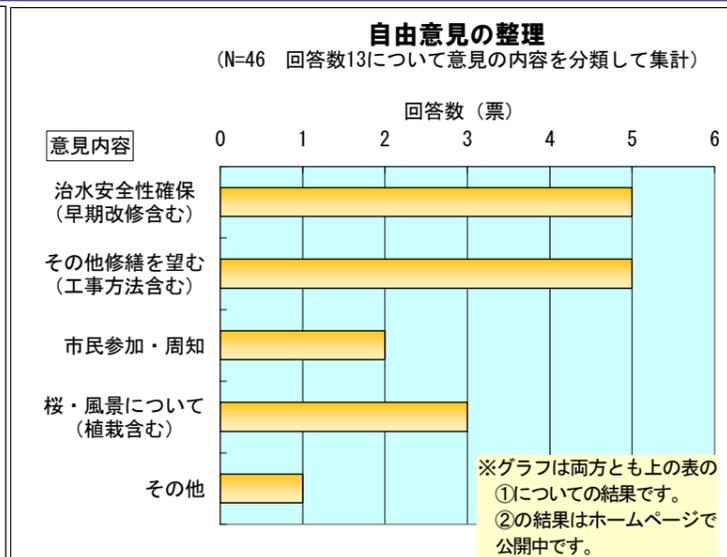
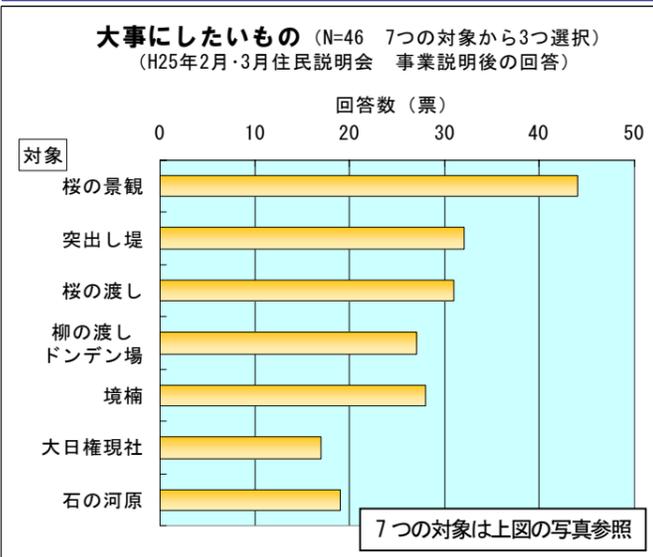
2.改修にあたっての住民の皆様の声(アンケート)

◆この改修において市民の皆様が目線で大事にすべきものについて、下表のとおりアンケート形式でお答えいただきました。

アンケートの実施方法	対象地	実施年月日	回答者数(人)
① 宮川右岸堤防(桜堤)改修についての計画説明会時	中島町他	H25年2月21日	30
① 宮川右岸堤防(桜堤)改修についての計画説明会時	宮川町	H25年3月13日	16
② 宮川右岸堤防(桜堤)の今後の改修への意見募集(HP・配置※)	伊勢市 他	H25年5月31日~6月30日	9

※アンケート配置先: 伊勢市役所、伊勢市役所二見支所、伊勢市役所小俣支所、伊勢図書館、小俣図書館、三重河川国道事務所宮川出張所

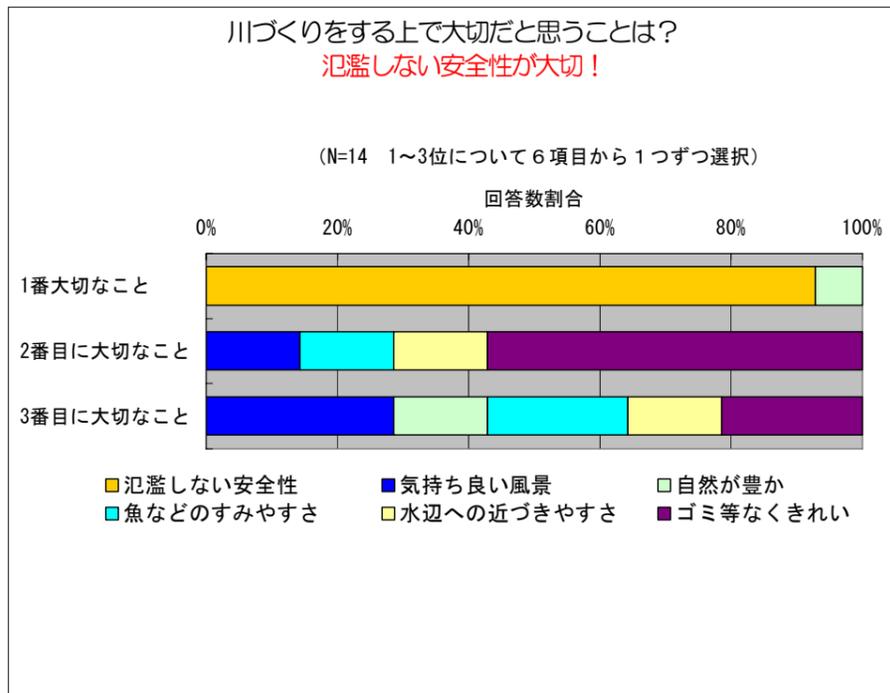
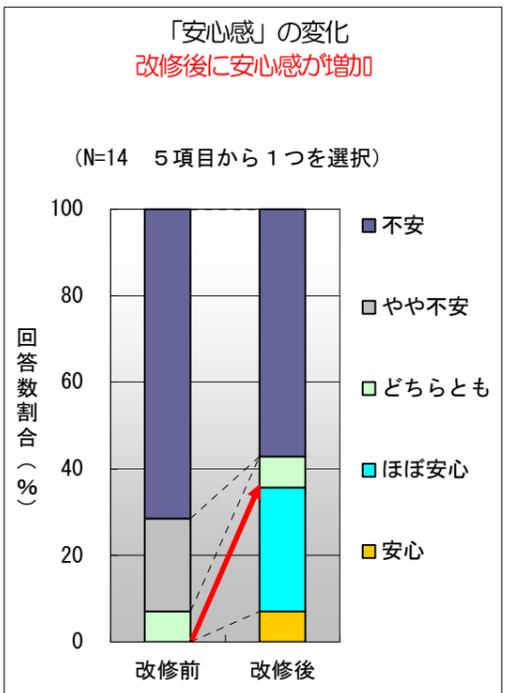
大事にしたいものは「桜の景観」、自由意見からは「治水安全性確保」が望まれていることが分かりました。



【参考】宮川右岸堤防の床上浸水対策による改修を行なった後、宮川への安心感などの印象が、事業の実施前と実施後でどのように変わったのか、あるいは今後の川づくりにおいて大切だと思うことなどを、やはりアンケートでお答えいただきました

アンケートの実施方法	対象地	実施年月日	回答者数(人)
宮川右岸堤防(床上浸水対策)改修後の意見募集(HP・配置※)	伊勢市 他	H25年7月16日~8月17日	14

※アンケートの配置先は左記と同じです。これらの結果は三重河川国道事務所のホームページでもご覧いただけます。



3.地元等との協議の状況

(1)第1回宮川右岸堤防改修景観検討委員会の様子

- ◆宮川堤の改修について、客観的に、あるいは地元の方目で検討していただくため、有識者や地元の方5名に委嘱しこの委員会を開設しました（資料などは三重河川国道事務所のホームページでもご覧いただけます）。

【第1回開催概要】

日 時：平成25年10月29日（火）
場 所：伊勢市役所

【主な意見など】

①治水安全性等

- ・越水や地質など洪水への安全性は検討しているか
- ・天端は舗装するか（浸透防止）

②景観づくり

- ・名勝指定、風致地区等の区分と配慮の整理が必要
- ・改修後、桜のトンネルの復元ができないか
- ・景観づくりにおいては、桜の他に自然・歴史・文化などの資源の活かし方も重要

③その他

- ・20年後の宮川の桜堤を目指し、桜の維持管理のための体制や予算について、行政と住民の話し合いが必要
- ・桜、「桜の渡し」や周辺整備について、伊勢市の積極的な参画が望まれる



第1回宮川右岸堤防改修景観検討委員会の様子

(2)中島学区まちづくり協議会の活動のご紹介

- ◆平成25年2月設立の「中島学区まちづくり協議会」の7名の方と意見交換会を行ないました。
- ◆宮川堤改修に関し桜の維持管理についての思いや改修計画などについて確認し合いました。

【開催概要】

日 時：平成25年9月20日（金）
場 所：中島幼稚園 園舎2階（協議会事務所）

【主な意見など】

①活動の目標

「平成の桜堤」をつくろう

②体制・組織づくり

- ・市、観光協会、商工会議所、保勝会等との関係づくりが重要
- ・竣工までに組織立上・計画づくりをしたい
- ・費用の捻出方法、募金や制度等を知りたい

③桜の維持管理の技術等

- ・植栽可能な場所の特定が必要
- ・植栽・移植計画、育生方法の技術習得が必要
- ・病気への対処（予防、治療等）方法も必要

④その他

- ・桜が植えられてきた歴史を重視すべき



意見交換会の様子

【問合せ先・連絡先】



国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所

工務第一課 TEL 059 - 229 - 2219（代表） Eメールアドレス：mie@cbr.mlit.go.jp

■宮川堤の改修について、ご意見やご質問などありましたらぜひお寄せください。

ホームページもぜひご覧ください。URL：<http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/index.html>